

令和6年度 校内研修について

小野市立大部小学校

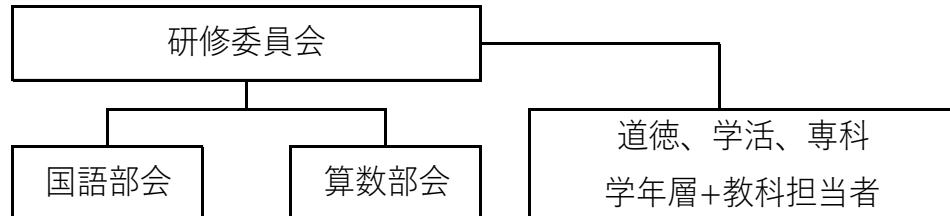
1 研究テーマについて

主題

「主体的・対話的で深い学びの創造」

書くことを大切にし、学び合い高め合う授業づくり

2 研究組織



3 重点的に取り組むこと

- (1) 教育方法、教育技術を継承していくため、幅広い教科で授業研究をすすめる。国語科、算数科、道徳科で授業研究を実施する。
- (2) 国語部会、算数部会の設置
 - 全員が国語部会・算数部会のどちらかに所属し、研究をすすめる。
 - 「書く」と「対話」から、深い学びへとつなげる授業づくり。
- (3) 書くこと・ノート検定の指導
 - 引き続き書く経験を積ませていく。
 - 学びの向上が実感できるノート作りを行う。(どのように書かせるのか、条件作文など)
 - ノート検定で基本的なノートの書き方を定着させていく⇒国語、算数で実施
- (4) 対話・言語活動の充実
 - 各教科の指導の中で言語活動の充実を図る。
 - ①ペア学習、グループ学習の効果的な取り入れ方の研修
(マニュアルカードの活用の仕方の交流)
 - ②話型、聴型掲示物を基本とし、誰もが使えるようにする。
 - ③音読交流
- (5) 読書推進・読書貯金カードの取組
 - 図書委員会主体で実施。小中一貫教育の取組みの一つとして、学期ごとに貸出冊を子ども達に可視化できるものを作り、読書推進を図るための取組みを行う。